



# ならし社協だより

第 **16** 号

APRIL 2013

平成25年4月1日発行

ふれあい宣言タイムマラソン大会

主催 奈良市社会福祉協議会 協賛 街路ソラタ鳥居ソラタクラブ

## 4月より新事務所での活動がスタート! さらなる福祉サービスの充実に努めます。

### 目次

- 02 地域とつながる福祉センターに！  
月ヶ瀬福祉センター「地区生きがい教室」
- 04 あなたのまちの地域福祉活動  
鼓阪地区社会福祉協議会  
東登美ヶ丘地区社会福祉協議会
- 06 お知らせ  
鳥見デイサービスセンター「ふらっと」利用案内  
平成25年度 ボランティア活動保険
- 07 共同募金のご報告  
社協って何？ 昭和40年～60年頃の社会福祉協議会は？
- 08 事務所移転のお知らせ

発行：社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会

奈良市杏町79番地の4

TEL：0742-93-3100 FAX：0742-61-0330

E-mail：hureai@narashi-shakyo.com

URL：http://www.narashi-shakyo.com

※平成25年3月末までの連絡先 TEL 0742-34-4758

# 地域とつながる福祉センターに!

～月ヶ瀬福祉センター「地区生きがい教室」～

## 月ヶ瀬に来られない東部地域住民へ向けて 出前講座をしています!

当協議会では、奈良市より委託を受け、月ヶ瀬福祉センターで高齢者の生きがいと健康づくりを目的とした「いきいき講座」を毎月1回開催しており、参加者の皆さんは、共に交流の出来る機会として心待ちにされています。毎月50人ほどの参加者の半数近くは、近隣の柳生、大柳生、東里、狭川地区の方々です。これらの東部地域は、田園や山に囲まれた自然豊かな地域ですが、バスの便が少ない等移動手段に制限があるうえに、バス停まで出ること難しい高齢者がおられるなど、月ヶ瀬福祉センターを利用することが困難な状況が見受けられます。

そこで、より多くの方にそれぞれの生活地域で、気軽に講座に参加し交流を深めていただきたいとの思いから、各地区へ出前として講座を開催しているのが『地区生きがい教室』です。



東里地区での今回のレクリエーションは、皆で頭も体も使うフロアカーリング。抜きつ抜かれつの展開に大盛り上がり!

## 出前講座は2順目に入りました

平成23年度に東里地区での「生きがい教室」からスタート。その後は田原地区、柳生地区、狭川地区、大柳生地区と順次開催し、今年の1月で2順目に入りました。

教室の内容は、その都度各地区の役員の方々とは相談し、様々な催し物を行っています。

実施年月日	実施地区	実施内容	参加人数
平成23年 1 月	東里地区	伝承文化「都々逸」の公演、新聞ペタンク	56人
平成23年 3 月	田原地区	講演と落語「笑って人生前向きに」、新聞ペタンク	37人
平成23年10月	柳生地区	講演と落語「笑って人生前向きに」	42人
平成24年 3 月	狭川地区	講演と落語「笑って人生前向きに」	33人
平成24年11月	大柳生地区	小唄と落語「笑いを広げ充実した人生を」	46人
平成25年 1 月	東里地区	音楽「歌って元気に!」、フロアカーリング	34人

## 出前講座を通じて広がる東部地域とのつながり

出前講座を開催して、普段、月ヶ瀬福祉センターに来られない方々に参加していただけることは嬉しいことですが、各地区の自治連合会、社会福祉協議会、万年青年クラブ連合会、民生児童委員協議会の皆様と講座の内容や準備の方法についてご相談をし、ご協力いただくことを通して、東部地域のことを深く知れることも嬉しく思っています。

また『地区生きがい教室』が終わってからも、「今度、うちの地区で子どもたちが集まる催しを開くよ。」と教えていただき、見に行かせていただいたり、「集まりを開くのだが講師を紹介してほしい。」とご相談をいただいたりして、より深くつながりを持たせていただいています。



レクリエーションの後は、会食がはじまります。



今回の出前講座の後半は「音楽」の時間です。「ラ～はラッパのラ～、シ～は幸せよ～」さあ、歌いましょう!



講座終了後、本事業について参加者からご意見や感想を伺いました。

### 地区生きがい教室 参加者の 声

平成25年1月 東里地区

・「月ヶ瀬での講座にも参加しているが、自動車に乗り合わせて行っている。気軽さや道中の事故等の面でも、地元に来ていただけるのはうれしい。」

- ・「青春時代の歌が歌えて、若返った。」
- ・「みんなで笑いあってゲームをすることで、認知症の予防にもなる。もっと東里での講座の回数を増やしてほしい。」
- ・「地域でも比較的元気な方を対象とした行事はあるが、外出の機会が少なくなっている方が興味をもって参加できるような催しをもっと企画してほしい。」

## 共に地域のまちづくりを

「誰もが安心して暮らせる地域を住民主体でつくる」ことを使命とする当協議会にとって、できるだけ住民の身近な存在であることが大事だと思っています。そのためにも、「地区生きがい教室」を通して東部地域の方々の身近な相談窓口として、また住民福祉活動の支援拠点として、共に歩んでいきたいと思っています。

※掲載写真は「東里地区生きがい教室」(平成25年1月)の様子です。

## 鼓阪地区 社会福祉協議会

鼓阪地区は、東大寺をはじめとする文化財が多いことが特徴であり、また若い世代の流入が少ないために少子高齢化が顕著であるという課題を抱えている地区でもあります。持続可能なまちづくりを目指し、地域の各種機関や団体が協力して進める地域福祉活動について、鼓阪地区社会福祉協議会会長(兼自治連合会長)の田辺さんと役員の方々、若草地域包括支援センター長の山本さん、若草公民館長の仲野さんにお話を伺いました。

### 大切にしたい「地域の歴史」と「顔の見える関係」

「鼓阪地区にたくさんある歴史遺産について、私たち自身があまり把握できていないのではないか」という気づきをきっかけに平成23年度より「わかさだより」が発行されました。そこでは、鼓阪地区の歴史を伝えると同時に、「お互いを知る」という考えから地域の諸



▲ 鼓阪地区の活動者の皆さん

団体がどのような活動をしているかが紹介されています。また、鼓阪地区社会福祉協議会が最も力をいれている事業として「高齢者ふれあい介護予防教室(通称:にこにこ会)」があります。もともとは70歳以上の一人暮らしの方を対象とした活動でしたが、今では「顔の見える関係づくり」を念頭に、高齢者のふれあいの場として若草公民館と北人権文化センターの2カ所で取り組まれています。



▲ 北人権文化センターでの「にこにこ会」の様子

### 地域課題の解決に向けた協力体制づくり

「にこにこ会」の活動を継続する中で、ここに参加されない方々との顔の見える関係づくりをどうやって進めていくかという課題が見えてきました。民生委員からは「独居高齢者などの見守り活動では、一歩踏み込んだ信頼関係づくりのために、その方の隣近所の存在が欠かせない。」という声があり、また自治会役員からは「自治会としてどんどん福祉活動を進めていきたいが、役員の任期が短くてすぐ交代になるので持続的発展が難しい。」という声が聞かれました。若草公民館の仲野館長は「若草公民館主催のコミュニティサロンを検討中で、地域包括支援センターや地区社協の協力を得ながら進めていきたい」と考えておられるようで、それぞれが各機関・団体の思いを共有する協議の場づくりの必要性を感じています。

### 「協議の場」はお互いの関係性を育む場

平成24年度より、若草地域包括支援センターの山本センター長の呼びかけで鼓阪小学校区にある関係機関や各種団体が集い「ネットワーク会議」が開催されています。その会議でまず進められたのは「お互いの組織の現状や活動内容について知る」ということでした。話し合いを重ねていくうちに関係性も育まれ、お互いを知ることで地域課題の解決に向けた新たな取り組みを進めるきっかけにもなっています。今後の活動について田辺会長からは「鼓阪地区の古き良き伝統を残しながらも、新しい人間関係づくりを進めていきたいと思っています。子どもが少ない地域ということで、若い世代に頼るのではなく、こういった協議の場などを通じて私たち高齢者自身がお互いを高めあい、まちづくりを進めていく必要あると思っています。」と話してくださいました。

## あなたのまちの地域福祉活動

孤立を生まない地域づくりを目指して「地域のつながり」を強めるには、身近な地域で住民同士が支え合う地域福祉活動は大変重要であり、そのためにも、地区内の各種団体や多くの住民に参画していただくことが求められます。しかし、組織の特徴や方法論の違いなどから、そこには多大な困難や労力が伴う場合もあります。今回は、「協議(話し合い)の場づくり」に取り組みながら、多くの住民や地域団体に参画を促し、地域福祉活動を進める2地区の考え方や工夫を取材しました。

東登美ヶ丘地区



鼓阪地区

## 東登美ヶ丘地区 社会福祉協議会

東登美ヶ丘地区では、平成23年度に「地域の課題を話し合うテーブル」として、東登美ヶ丘地区福祉活動計画策定会議が設置され、まちづくりビジョンを策定されました。そこに至る経緯や地域の思いなどを、東登美ヶ丘地区社会福祉協議会会長の大道さん、地区自治連合会長の静間さん、地区民生児童委員協議会会長の高嶋さん、登美ヶ丘地域包括支援センターの久保さんにお話を伺いました。

### 地区住民が一つになるための話し合いの場

住民自らの手で進めていく「まちづくりのビジョン」の策定を進めるにあたり、地域の課題を共有することを目的に地区内全世帯を対象にアンケート調査を実施されました。そのアンケートからは、様々な課題が浮き彫りになりましたが、どの課題も単一自治組織や地区内各種団体だけでは取り組むには限界があるものでした。そこで、新たに「東登美ヶ丘地区まちづくり協議会」が設置され、自治連合会と地区社会福祉協議会から3名ずつ構成メンバーを選出し、地域住民が一つになって地域問題に向き合う体制づくりが進められました。「地域団体同士の顔が見え、お互いに仲良く地域活動を進めていきたい。」大道地区社協会長は地域団体同士の連携の重要性を強調されました。



▲ 東登美ヶ丘地区の活動者の皆さん

### 話し合いから広がる地域の輪!

まちづくり協議会という話し合いのテーブルが設置されたことが、地区内の連携を生み出しています。東登美ヶ丘小学校と地域の連携の一つである「昔あそび伝承教室」の取り組みでは、まちづくり協議会の調整で各種団体からの参加者が増え、多くの方々が小学生の喜ぶ元気な笑顔に触れることができたそうです。

また、アンケートでも要望の声が多かった「通学路の安全確保の問題」についても、まちづくり協議会の調整により、自治会・PTA・老人会・地区内のボランティア・警察が協力して対策に乗り出しました。「自治連合会だけでは動けないことも、地域が連携すれば大きな力になる」とまちづくり協議会の会長も兼任する静間自治連合会長が語られ、まちづくり協議会の今後の波及効果が期待されます。

### 地域包括支援センターとつくる孤立を生まない地域づくり

東登美ヶ丘地区では、地域で暮らす認知症の方の生活支援など、「高齢者の孤立化対策」も大きな課題の一つとなっています。高嶋会長は「民生委員活動だけでは生活を支えることは難しい」と、登美ヶ丘地域包括支援センターの介護予防や認知症高齢者対策にとっても感謝をされています。一方で登美ヶ丘地域包括支援センターの久保さんも「地域包括支援センターだけでは、問題を抱える高齢者の方の早期発見は難しい。民生委員さんとの連携はもとより、住民の皆さんと地域の福祉問題を話し合う場をつくってほしい」と「地域ケア会議」の開催を望まれています。孤立を生まない地域づくりを目指して、住民と福祉の専門機関が同じテーブルで地域課題を話し合う「協議の場」の今後の動きに注目です。

### 地域のタテ割りを解消するための「協議の場づくり」

少子高齢化や世帯の単身化により社会全体の孤立化や無縁化が広がる中で、「暮らしのセーフティーネット」としての「地域のつながり」は、一人一人の住民にとっても、社会全体にとっても重要な課題となっています。そんな中でつながりを生み出すための地域福祉活動を進めるにあたり、行政だけでなく地域の中の「縦割り」という壁がありました。地域内の各団体の活動が地域住民にとって「何をやっているかわからない」という現実。「縦割り」の関係に「横のつながり」をつくるための「協議(話し合い)の場づくり」こそが、住民同士の関係性を育み、地域全体の活動を推進するための土壌づくりになっていると強く感じました。

今後、「孤立社会」「無縁社会」が進行する中で、支援が必要な方が地域の中で安心して暮らしていけるためにも、その協議の場を活かしながらケアが必要な人を支えるための方策を考えることが大きな課題になっています。

当協議会は、地区社協や地域包括支援センターとも協力しながら、支援が必要な人を支えるための「協議の場」づくりを推進していきます。



# デイサービスのご利用案内

- 特色1** 音楽療法と音楽レクリエーション
  - 特色2** 看護師も常駐し、安心の体制
  - 特色3** アットホームで、ゆったりとしたくつろぎの空間
- 見学・体験利用についてお気軽にご相談下さい。
- 開所曜日：月曜日から土曜日（日曜日、年末年始はお休みです）
  - 開所時間：9時から16時45分

鳥見デイサービスセンター“ふらっと”  
通所介護（デイサービス）事業所  
住所：奈良市三碓町2204番地  
電話番号：0742-93-3731



月ヶ瀬事業所でも通所介護（デイサービス）の利用者を募集しています。  
利用にあたっては事前にご相談ください。月ヶ瀬事務所 TEL.0743-92-0204

● 開所曜日：火曜日から土曜日  
● 開所時間：10時から15時45分

## ボランティア活動保険

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します。

※平成24年度にご加入された方は3月31日で補償期間が終了になりますので  
ご注意ください!

平成25年度のボランティア活動保険の保険料が以下のとおり改定になりました。

年間保険料 (ひとりあたり)	基本A 300円(改定前:280円)	基本B 450円(改定前:420円)
	天災A 460円(改定前:490円)	天災B 690円(改定前:720円)

お問合せ 奈良市ボランティアセンター（法蓮町1702-1 ☎0742-26-2270）

受付窓口：ボランティアセンター、社協事務所、鳥見デイサービスセンター“ふらっと”、  
都祁福祉センター、月ヶ瀬福祉センター

ふくしの保険

## 旗・応援幕・カップ・バッジ 株式会社 野崎旗店

TEL.0742-23-1343 FAX.0742-27-3760

E-mail: hata@nozaki.net

HP 野崎旗 で検索!

## 確定申告・相続・開業支援

税金各種・相続・開業支援・資金調達・登記・  
保険代理業務・金利過払いのご相談など

奈良の地で開業80年の実績。皆様さまざまな疑問・ご要望に  
「総合力」で誠実にお応えいたします。

森田務公認会計士事務所 TEL 0742-22-3578  
森田功司法書士事務所 FAX 0742-27-1681

## 皆様のご協力に感謝! ~私たちのまちで生きる共同募金~

共同募金は、私たちの身近な暮らしを支える住民福祉活動をはじめ、公的サービスだけでは対応することのできない様々な福祉課題に取り組む民間活動を支援しています。

また、大規模な災害時においては、復旧・復興に取り組むボランティア活動を支援する募金活動でもあります。

募金いただいた全ての皆様に感謝いたします。

平成24年度募金額 赤い羽根募金：**21,342,103円** 歳末たすけあい募金：**1,581,738円**  
(奈良市)

共同募金がどのように活用されたかをインターネットでみるができます。  
詳しくは、「赤い羽根データベースはねっと」へアクセス!



## 昭和40年~60年頃の社会福祉協議会は?

この頃の奈良市社協は、昭和42年に社会福祉法人の認可を受けて以降、市から老人福祉センター、総合福祉センター、母子福祉センター（現在は廃館）...といった福祉センターの管理運営を委託され、当事者支援や高齢者などの居場所づくりをすすめていったのじゃな。

また、国の施策においてもボランティアセンターの設置や福祉活動専門員の配置がなされるなど、全国的に社協活動が推進されていった時代でもあったのじゃよ。



連載④ 社協って何?

## 社協会員募集

本会では住民相互の支え合い活動の支援をはじめ、住民個々の生活上の悩みや相談への対応、介護保険・障がい福祉サービスの提供など、奈良市にお住まいの方々の福祉の増進に取り組んでおります。本会の取り組みに一人でも多くの方に賛同いただき会員拡充につながればと思っています。よろしくお願ひ致します。

①個人会員	年間1口	1,000円
②施設・団体会員	年間1口	5,000円
③賛助会員(企業等)	年間1口	10,000円

問合わせ先  
総務課 0742-93-3100

## 医療法人 拓生会

内科(消化器・循環器・呼吸器)、外科、整形外科、神経内科  
リハビリテーション科、肛門科、脳外科、皮膚科、放射線科、麻酔科  
【その他】人間ドック、特定健診、特定保健指導、一般健診、予防接種

## 奈良西部病院

理事長 櫻井 立良

奈良市三碓町2143-1(帝塚山大学 東生駒キャンパス向かい)

TEL 0742-51-8700 http://www1.kcn.ne.jp/nk-c-hp/

診察時間：午前9時~12時まで 午後1時~4時まで

備考：皮膚科・脳神経外科については診療日が限られています

土曜日は午前中のみです

日・祝日の外来診察は休診です 但し、急患はこの限りにあらず

## 社会福祉法人・軽費老人ホーム(A型)

おお やまと

## 大倭滝の峯荘

60歳以上で、日常生活自立又は生活支援を必要とされる方に対して、  
食事の提供、入浴準備、相談援助等のサービスを提供する施設です。

詳細は随時お問合わせ下さい。  
〒631-0045 奈良市千代ヶ丘2丁目3番地の1  
TEL 0742-44-2701 FAX0742-44-1390

介護のことなら何でもお気軽にご相談下さい。

奈良市を中心に、医療、ケアハウス、特別養護老人ホーム、介護付有料老人ホーム、  
在宅サービス等を展開する社会福祉法人です。

## らくじ会グループ

社会福祉法人 楽慈会 TEL 0742-25-3550 http://s-rakuji.com  
株式会社 楽慈会 TEL 0742-24-4165

らくじ会グループ一覧 平成25年4月 グループホーム開設予定

- らくじクリニック 奈良市南新町19-1 TEL 0742-26-4165
- 特別養護老人ホームらくじ苑 奈良市八条5丁目437-11 TEL 0742-30-1800
- ケアハウスらくじ苑 奈良市南京終町13-4 TEL 0742-25-3550
- 介護付有料老人ホームなら白寿苑 奈良市法蓮佐保山1丁目8-30 TEL 0742-24-4165
- 介護付有料老人ホームらくじ苑大和西大寺 奈良市西大寺南町2371-1 TEL 0742-49-4165



いま見ている世界で  
ココロを つかめるか

KYODO SEIHAN PRINTING 共同精版印刷株式会社  
http://www.kspk.co.jp/



# 事務所移転のお知らせ

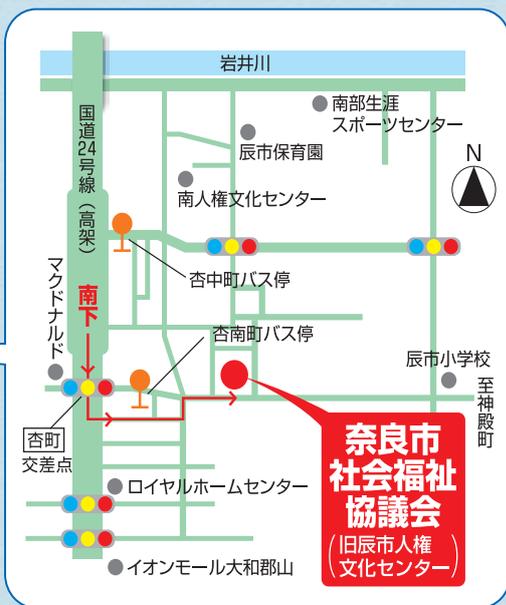
4月1日より奈良市社会福祉協議会の事務所が下記のとおり移転します。これに伴い、一部の業務が市役所内に移ります。また、電話番号やファックス番号も変更となります。

〒630-8454 奈良市杏町 79 番地の 4  
(旧辰市人権文化センター)  
電話 (代表) 0742-93-3100  
FAX (代表) 0742-61-0330



## 業務内容

- 法人事務局
- 善意銀行 (寄付の受領)
- 地区社協活動の支援
- サロン用具の貸出
- ボランティア保険加入手続き
- ホームヘルパーの派遣
- 車いすの貸出
- 介護保険認定調査業務
- 共同募金運動 等



## 【アクセス】

- ☆バス 近鉄・JR奈良駅 12番のりば「杏南町」または「イオンモール大和郡山」ゆき「杏南町」バス停下車 徒歩3分
- ☆自動車 国道24号線を南下、杏町交差点を通過後、1本目を左折 (敷地内に駐車・駐輪場あり)

●奈良市役所庁舎内● 社福)奈良市社会福祉協議会 福祉サービス支援室

電話(直通)0742-30-2525 業務内容 ○生活福祉資金・福祉つなぎ資金の貸付相談  
FAX(直通)0742-30-2323 ○地域福祉権利擁護事業 (日常生活自立支援事業)

## 編集後記

1月に「ふれあい宣言タイムマラソン大会」があり、300名を超す参加者が寒空の中懸命に走って汗を流しました。目の見えない人、車椅子の人、親子連れの人など、障がいの有無や老若男女を問わず多くの方がゴールを目指して頑張りました。ゴール後は、各参加者の表情には言葉に表せない達成感が満ちあふれていました。やっぱりスポーツはすばらしいですね。

(編集委員 K)



## ご高齢の方や、障害をお持ちの方で歩行困難などで治療院に通いづらい方

訪問鍼灸マッサージ ゆうとぴあ。 ~今お持ちの健康保険証が使える~ 鍼灸・マッサージ  
**ご自宅まで訪問いたします!**



**脳疾患の後遺症**があるのですが、病状もよくわかってくれる先生で、話もよく聞いてもらっています。

**糖尿病で人工透析**を受けていますが、訪問マッサージは便利です。透析のスケジュールに合わせてもらいながら、毎週3回お願いしています。

## 利用者さまのお声

**夜中のトイレ**の介助がなくなり負担が減りました。

**ぐっすり**眠れるようになりました。

わたしは、保険負担1割なので**1回340円~580円**程度です。負担が少なく、しかも家まで来てくれてありがたいです。

ゆうとぴあグループでは1年間延べ2万人の施術実績

安心と安全と信頼の実績

無料お試しマッサージのお申込みは  
**0120-977-207**

訪問時間 朝9時~夕方6時

休診日 日曜日・お盆・年末年始

訪問鍼灸マッサージ 株式会社 **日本在宅サービス**  
訪問鍼灸マッサージ ゆうとぴあ  
〒631-0041 奈良県奈良市学園大和町2丁目84  
TEL/0742-81-3132 FAX/0742-81-3112  
HP <http://www.nihonzaitaku.com/>